



的を狙う鋭いまなざし(写真左)。小学生の100m走(写真右)

気持ちよい汗を流す

市民総合スポーツ祭

ソフトバレーボールやグラウンド・ゴルフ、弓道、テニス、バドミントン、陸上競技など16種目による市民総合スポーツ祭が体育の日の10月13日、

市スポーツセンターや総社北公園陸上競技場など7か所を会場にして開かれました。全体で約1300人が参加。走ったり、ボールを追ったりなどと、どの種目も皆さん、和気あいあいと競技を楽しみ、こちよい汗を流しながら、秋の一日を楽しんでいました。

おめでとうございます

村瀬勢喜さん・小野なつのさん満100歳の祝い

村瀬勢喜さん(門田)が9月11日に、9月23日が誕生日の小野なつのさん(新本)が10月10日に、それぞれ満100歳の誕生日を迎えられ、県と市から記念品が贈られました。

家族らからお祝いの言葉をかけられた村瀬さん。長寿の秘訣は、「若いころから、趣味の水泳やテニスで体をよく動かしてきたこと」と話してくれました。

オルガンやピアノが好きで昔からよく弾いていたという小野さん。長寿の秘訣は「よく働いて体を動かしてきたこと」だそうです。



市長から「おめでとう」と声を掛けられ笑顔の小野さん



家族や親戚に囲まれ、記念写真におさまる村瀬さん



この日ライトアップされた三重塔が夜空に浮かぶ

ライトアップされた境内を背景に箏を演奏する心花～kokohana～の2人



秋の夜長に箏の音色を楽しむ

宝福寺のお話し&箏ライブ

県立博物館を誘致する会が吉備路のよさを知ってもらおうと、「宝福寺のお話し&箏ライブ」を9月23日、宝福寺の方丈で開き

ました。宝福寺の小鍛冶元慎住職が、同寺で修行した雪舟さんの偉大さやその作品について講演。25

絃箏ユニットの心花～kokohana～は、ライトアップされた境内をバックに箏による楽曲8曲を披露。訪れた約200人の観衆は、幻想的な雰囲気の中、やさしく、ときに力強い弦の響きに聴き入っていました。

農水省のキャリア農業体験

農水省の矢武さんの農村派遣研修

農林水産省のキャリア矢武正行さん(26歳)が10月1日から30日まで、農業公社きびの里で農業体験をしました。矢武さんは期間中、公社の職員宅にホームステイし、稲刈りを主に体験。三輪や原地区の営農組合の組合長などの話を聞いたりもしました。



コンバインに乗り稲刈りをする矢武さん。「太陽の下で仕事すること、収穫のよさを感じます」と話す

Photo News



●ミニフォト

酒文化を伝えようと



酒蔵コンサートを楽しむ

酒文化を伝えようと、酒蔵文化祭が9月28日、ヨイキゲン(清音上中島)で開かれました。このイベントには、地域の住民らも多数運営に参加。訪れた人たちは、利き酒をはじめ、酒蔵コンサートや講演会などを楽しんでいました。

新調した千歳楽で町内を練る



制作に7年かけた千歳楽

10月12日、三輪の百射山神社では千歳楽を開催。今年、千歳楽を新調。新旧の引継ぎの後、千歳楽に乗る氏子が叩く太鼓の音とともに町内を練り歩きました。千歳楽が近づくと町内の人たちは駆け寄り、行進を見守っていました。

地域の安全を守る活動の推進を



A T Mを使った振り込め詐欺に遭う様子を寸劇で披露

総社安全・安心まちづくり推進大会を10月10日、山手公民館で開催。防犯活動に携わる住民ら約200人が参加。事例発表や振り込め詐欺被害の防止を呼び掛ける寸劇があり、参加者は安全を守る活動の重要性を再認識していました。

「オムニ キン」飛び交う



キンボールを追う子どもたち

キンボールをやってみようが9月18日、昭和中学校で開かれ、地元住民ら約60人が参加。体育指導委員からルールを教わった後、ゲームを楽しみました。「オムニキン」の掛け声とともに、参加者は夢中でボールを追っていました。

タンチョウを間近で見れた



ゲージから出て「こんにちは」

9月28日、吉備タンチョウの会は、タンチョウさんこんにちはを下倉の高梁川河川敷で開催。子どもや保護者ら約60人が参加。子どもたちは、えさやりや観察などを通じて、タンチョウを間近で見れ、うれしそうでした。

早いもので、20周年です



葛原さんへ記念品を贈呈

昭和63年8月18日に開館したまちかど郷土館が20周年を迎え、9月27日に記念式を開催。式では、第一入館者の葛原恵美子さん(総社二丁目)への記念品贈呈や、記念行事のテープカットなどが行なわれ、節目の年を祝いました。